

招 集 期 日	令 和 4 年 11 月 9 日 (水)		会議の場所	302 会議室
会議の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 1 時 30 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 2 時 20 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋 本 文 子 教 育 長	出 席	平 野 博 之 委 員	出 席	
柿沼拓弥教育長職務代理者	出 席	駒 澤 幸 浩 委 員	出 席	
高 瀬 賢 一 委 員	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者	細村学校教育部長	清水生涯学習部長	須永教育総務課長	今成学校教育課長
	田中学校給食センター所長	米花生涯学習課長	佐藤スポーツ振興課長	根岸図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課総務係 小林			傍聴人 1 名
会議事件名	て ん 末			
開 会	教育総務課長	本日、1 名の傍聴人がある。		
	教育長	傍聴人の入室を許可する。 (傍聴人 入室)		
	教育長	11 月定例教育委員会を開会		
	教育長	教育委員会の会議は公開が原則となっているが、人事に関する案件等について出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決した場合は非公開とすることができる。本日の日程の中で議案第 54 号及び議案第 55 号は、議会の議決を経るべき議案であるため、非公開としてよろしいか。 異議なしの声あり		
教育長	議案第 54 号及び議案第 55 号を非公開とする。			

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第1 前回会議録の承認</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	<p>10月定例教育委員会の会議録について諮った。</p> <p>異議なしの声あり</p> <p>前回会議録は、承認された旨宣した。</p> <p>報告事項1から5について、生涯学習課長から説明を求めた。</p>
<p>日程第2 報告事項1 羽生市PTA連合会 家庭教育研修会の開 催について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>本研修会は、家庭教育の重要性を再認識するとともに、子育てに必要な知恵を学び、家庭・学校・地域が一体となって、安心して子育てができる環境作りを推進することなどを趣旨として開催する。</p> <p>研修内容は、開善塾教育相談研究所長の藤崎育子氏による「子どものやる気を育てる～不登校・ひきこもりの訪問相談の現場から見えるもの～」と題した講演である。</p> <p>研修方法は、市役所会議室での講演の様子を撮影し、YouTubeで配信することにより行う。配信期間は12月1日木曜日から12月16日金曜日までの16日間で、参加対象者は羽生市の各小中学校のPTA会員、およそ3,200名である。</p>
<p>報告事項2 令和5年羽生市二十 歳の集いの開催につ いて</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>二十歳の集いは、人生の節目である二十歳の門出を祝い励ますとともに、将来の幸福を祈念するものである。昨年までは成人式として開催していたが、民法改正により成年となる年齢が18歳に引き下げられたことから、開催方法について検討した結果、引き続き年度中に20歳を迎える方を対象に二十歳の集いとして開催する。</p> <p>開催日は、令和5年1月8日日曜日、羽生市産業文化ホール大ホールで行う。式典の内容は、午前10時からオープニングとして、実行委員が作成した各中学校の思い出ムービーや恩師からのお祝いコメントなどを上映する。</p> <p>ライブビューイング及びオンライン配信は、家族のうち1名が小ホールで式典の様子をライブビューイングできるよう準備し、諸事情により当日式典を欠席する方のため、式典の様子を</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項3 第25回羽生市吹奏楽フェスティバルの結果について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>市公式 YouTube にて、二十歳の集い対象者限定で配信をする予定である。</p> <p>二十歳の集い実行委員10名と二十歳の集い準備委員6名の一人一人が、今回の二十歳の集いを素晴らしいものにしようと熱意をもって取り組んでいる。</p> <p>なお、二十歳の集いのお知らせ通知は、11月1日現在の該当者に対して、12月1日に発送する予定である。教育委員の皆様にも12月に案内状をお渡しする。</p> <p>開催は10月2日日曜日、午前11時から午後3時で、当日の入場者数は出場者を含め800名、出場団体は中学校4校、高校4校、一般の部1団体の合計9団体であった。</p> <p>講評を東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団の坂本由美子氏に依頼し、全体の講評と各団体への講評について、後日文書で行うことになった。</p> <p>成果としては、今回3年ぶりの開催となり、出場団体が吹奏楽を楽しんで演奏できる機会を提供できたこと、また、来場した多くの方に演奏を楽しんでいただけたことと思っている。コロナ禍で、恒例の合同演奏は中止となったが、各団体の個性あふれる演奏に触れるなど、貴重な団体交流の場となった。</p> <p>課題としては、新型コロナウイルス感染症対策に対応する人員の増員。舞台運営の係は、参加団体数、出演者数に大きく影響を受けることから、円滑な運営のため、特に高校生スタッフの育成への取り組みである。</p>
<p>報告事項4 第38回「彩の国21世紀郷土かるた」羽生市大会の開催について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>この大会は、伝統的な遊びであるかるたを通じ、仲間作りを図るとともに、ふるさとの文化に触れ親しむことを目的としている。主催は羽生市子ども会育成会連絡協議会と羽生市教育委員会である。</p> <p>日時は12月10日土曜日、午前9時から12時まで、中央公民館4階多目的ホールで実施する。参加資格は市内在住・在学の小学生、全学年である。</p> <p>競技は団体と個人で実施し、競技については『彩の国21世紀</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項5 第19回北埼玉地区人権フェスティバルの結果について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>郷土かるた』競技必携に準じて行う。個人・団体とも1位から3位までを表彰し、個人の1位は、県大会へ出場する予定である。</p> <p>大会へのエントリーは11月7日で締め切り、現在のところ参加団体は2グループ、個人参加が17名となっている。</p> <p>毎年実施している羽生市人権教育研修会を、今年度は北埼玉地区人権フェスティバルの開催に合わせ実施したものである。</p> <p>内容は「はじめてのLGBTQ～性の多様性と人権～」と題し、NPO法人東京レインボープライド共同代表理事、JOC日本オリンピック委員会理事である杉山文野氏の講演で、参加人数は471名であった。</p> <p>アンケートでは、99%の方から「大変満足」または「おおむね満足」との回答を得て、感想からもLGBTQについて大変分かりやすい説明だったなど、参加者にとって非常に満足のいく講演であったと捉えている。</p> <p>また、人権課題で関心があるものについてのアンケート結果では、「子ども」、「障がいがある人」「インターネット」についての割合が高く出ていることから、来年の講演会の参考にしていきたい。</p>
<p>報告事項6 令和4年度ニュースポーツ出前教室の開催について</p>	<p>教育長</p> <p>スポーツ振興課長</p>	<p>報告事項6から8について、スポーツ振興課長から説明を求めた。</p> <p>市民が気軽に楽しめるニュースポーツを中心とした教室を開催し、生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、スポーツ推進委員が各地区に出向き、ニュースポーツの普及・指導等を行う教室で、今年度は3年ぶりに健康づくり推進課職員による健康講話を実施する。</p> <p>地区ごとの日時や会場等は、令和4年度ニュースポーツ出前教室計画の通りである。今回は、より市民に参加してもらえるよう、一部の地区が合同で実施をする形をとっている。なお、参加料は無料である。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項7 第18回羽生市フロアカーリング大会の開催について</p>	<p>スポーツ振興課長</p>	<p>開催に当たっては、マスク着用や手指器具の消毒、検温の励行など、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上で実施する。</p> <p>本大会は、気軽に自由に楽しめるニュースポーツとして普及しているフロアカーリングを通し、生涯スポーツの推進を図るものである。</p> <p>期日は令和5年1月15日日曜日、会場は羽生市体育館のメインアリーナ及びサブアリーナで、参加対象者は市内在住・在勤・在学者、参加費は無料である。</p> <p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から午前中のみでの開催とし、参加チーム数の上限は昨年の40チームから52チームに増やして実施する。また、感染症対策として、参加者全員に体調管理チェックシートの記入、大会当日のマスク着用など、対策を図りながら実施する。</p>
<p>報告事項8 第40回藍のまち羽生さわやかマラソン大会の開催について</p>	<p>スポーツ振興課長</p>	<p>本大会は昭和59年3月に始まり、今回が第40回大会となる。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を控えていたため4年ぶりの開催である。各地からランナーが訪れ、感染症対策を徹底し実施する。</p> <p>期日は令和5年3月12日日曜日である。開催にあたり、内容を実行委員会で見直し、コースや種目、参加賞などをリニューアルした。</p> <p>感染症対策として、時差スタートや申し込み定員の制限、アプリによる体調管理などを行い、安全な大会の開催に努める。</p>
<p>報告事項9 その他</p>	<p>教育長 教育総務課長</p>	<p>その他の報告について説明を求めた。</p> <p>学校再編成の進捗状況について報告する。</p> <p>10月12日第1回の通学部会を開催した。通学部会はスクールバスや通学路について協議をする部会で、まずスクールバスに</p>

会議事件名	て ん 末	
	<p>学校教育課長</p>	<p>ついて協議を始めることになった。スクールバス決定までの想定スケジュール、スクールバスの検討事項について、事務局案をもとに今後協議を進める。</p> <p>大きな課題は、スクールバス運行イメージ図にあるとおり、バスの利用基準をどう設定するかである。</p> <p>なお、通学部会の部会長は三田ヶ谷小学校の平野PTA会長、副部会長は北袋地区の関根自治会長、村君小の栗原PTA副会長に決定した。</p> <p>10月19日に第1回のPTA部会を開催した。PTA部会はPTAの組織、新校の体操服について協議する部会である。PTAに関する想定の見直しスケジュール、PTAに関する検討事項と各小学校のPTA総会資料を合わせて提示し、それをもとに各校のPTA委員の間で活発な意見交換があった。</p> <p>各PTAにおいて、組織に様々な違いがあり、その点についての意見交換が活発に行われた。</p> <p>体操服については、体操服検討スケジュール案と現在の各校の体操服について確認した。それぞれデザインが異なっている。</p> <p>体操服の検討事項については、新たな体操服を作成するか、名札や校章をつけるか、決定方法等である。PTAに関すること、体操服に関する検討事項については、いずれも各委員が持ち帰って検討し、次回以降の会議で順次決定していくことになった。</p> <p>なお、PTA部会の部会長は井泉小学校の矢島PTA副会長、副部会長は三田ヶ谷小学校のダイヤモンド教頭先生、村君小学校の斎藤PTA副会長に決定した。</p> <p>10月26日に第2回再編成準備委員会を開催し、各専門部会の進捗状況について事務局から報告した。</p> <p>新聞への掲載について。「羽生の利根川、小学生わいわい川下り」で、村君小学校の児童が10月12日、川俣小学校の6年生児童が9月2日に利根大堰から川下りをした。体験学習の一環としての事業である。体験学習として子どもたちの感性を豊かに養うことができたと報告を受けている。</p>

会議事件名	て ん 末	
	生涯学習課長	<p>新聞記事について。10月14日金曜日の埼玉よみうりに高校生インストラクター講座の記事が掲載された。</p> <p>先月の定例教育委員会で報告した、高校生が講師となって地域の方に自分たちがもっている知識や技術を伝えるという事業で、羽生第一高校家庭部の生徒がシュシュ作りをした内容である。今年度は羽生実業高校で開催する予定で、準備を進めている。</p>
	図書館長兼郷土資料館長	<p>新聞記事について。羽生市立図書館協議会委員の小林由美子委員が全国公共図書館協議会表彰を受賞し、羽生市長を表敬訪問した様子が埼玉新聞に掲載された。</p> <p>小林委員は昭和61年、図書館主催の講座から人形劇ボランティア「くるみ座」を立ち上げ、今年で36年目である。現在まで図書館イベントや小学校、保育所で人形劇の実演などを行い、積極的にお話の面白さ楽しさを伝えてきた。さらに羽生市立図書館協議会委員として24年間、図書館の円滑な運営に多くの意見をいただいている。</p> <p>なお、令和2年には所属するくるみ座が、読書推進優秀実践団体の部で文部科学大臣賞を受賞したが、今回は個人として受賞したものである。</p>
	スポーツ振興課長	<p>羽生市スポーツ推進だよりについて。このリーフレットはスポーツ推進委員会で年1回発行している。</p> <p>羽生地区、新郷地区、須影地区のように地区ごとに作成し、表紙と見開きページは9地区とも共通の内容で、最後のページだけ地区ごとに内容が異なる。</p> <p>今回の見開き特集ページでは、今年度のニュースポーツ出前教室でも実施するヘルスバレーボールとパスラグビーを紹介し、今年9月に研修会で体験したパラスポーツの一つフライングディスクも紹介している。最後のページは、各地区ともスポーツ推進委員の紹介と12月に開催するニュースポーツ出前教室の案内が主な内容である。</p> <p>スポーツ推進委員だよりは、市民にスポーツ推進委員の活動を知らせるとともに、市民に体を動かしてもらえよう内容</p>

会議事件名	て ん 末	
	教育長	<p>を掲載し、広報はにゅう 11 月号と合わせて全戸配布している。</p> <p>報告事項に関し、質問・意見を求めた。</p>
	駒澤委員	<p>羽生市 P T A 連合会家庭教育研修会開催について。この後アンケートが実施され、この事業自体が良かったのか、何か参考になったかといった声が上がってくるのかと思う。</p> <p>小学校がコロナ禍ということで、様々な事業、イベントが実行しきれていない状況が出てきているが、学校によって温度差があり、スピード感が違うと見聞きしている。アンケートにより、事業に対しては勿論のことだが、各学校でどういったことが問題視されているのか、またどのような方向にもって行って欲しいかなど、様々な情報を得られる良い機会になる。是非、取り入れていただいて、有効に生かしていただきたい。その点についての考えは。</p>
	生涯学習課長	<p>毎回研修が終わった後アンケートを取っているが、講座の内容についてのアンケートを予定している。「現在、学校でコロナ禍においてどのような問題・課題が発生しているのか」を項目として追加するかどうか検討したい。</p> <p>研修会については、例えば前回アンケートの結果で、やはりオンラインで自由な時間に見られた方が非常に参加し易いという意見が多数あったことから、現在もコロナ禍での集合研修も開催したいが、より皆さんに伝えたいというところで、YouTubeでの配信の手続きをとっている。今後そういったアンケートの結果、内容をよく吟味して研修内容に生かしていきたい。</p>
	駒澤委員	<p>第 38 回「彩の国 21 世紀郷土かるた」羽生市大会について、現時点で 2 グループの参加に加えて、個人も 17 名参加するという説明だった。ここ数年はコロナの影響もあると思うが、参加者は減少傾向にあるのか、それとも現状維持で推移しているのか、教えて欲しい。</p>

会議事件名	て ん 末	
	生涯学習課長	<p>今回、かるた大会は3年ぶりの開催である。前回は令和元年度開催で、その時は団体数が12、個人参加が15人だった。全体の参加人数は、かなり減少している。</p> <p>いくつか要因があり、新型コロナウイルス感染症が心配で参加するのを中止した方もいると思うが、原因の1つとして三田ヶ谷地区の子ども会が解散し、現在、子ども会が存在しているのが新郷第二と井泉の2地区という状況が背景としてある。</p> <p>人数は伸び悩んでいくものと予想している。</p>
	駒澤委員	<p>保護者から、かるた大会には参加させたいが、育成会の会員の中から審判を出すのは、勝敗を決するものなので、昨日今日にルールを学んだ方が審判をやるのは、すごく重荷だと聞いたことがある。子どもは参加させたいが、審判をやるのが嫌だから、子どもを参加させないといった声もあるので、そういった部分を改善していくと、かるた大会に出てくる子どもも増えるかもしれない。コロナ禍だから対面で事業をやることに危機感をもっている方も、時期が経てば参加するようになると思う。良い事業だから続けて欲しいし、続けるためにはどうすればよいか検証して欲しい。</p> <p>いろんな事業が継続できるよう協力し、一緒に考えていきたい。今後も子どもたちや地域が良くなるために、良いイベント事業が展開できる願います。</p>
	教育長	<p>ぜひ続けていきたいと考えている。</p>
	柿沼委員	<p>学校再編成準備委員会の内容について、体操服に関する意見が出て、学校運営部会からPTA部会への変更ということですが、PTAの保護者の方が関心をもつことは非常に良いことだと思う。会議が各部会で始まったと思うが、どのような雰囲気なのか教えて欲しい。</p>
	教育総務課長	<p>委員の皆さんは、前向きに取り組んでいる。子どもたちのために建設的な議論をしよう、といった意見も委員から出ている。今回の通学部会、PTA部会についても、そういう視点から審議いただいている。始まるまでは、どうなるかと思ったが、実</p>

会議事件名	て ん 末	
	柿沼委員	<p>際で開催してみると、非常に前向きに取り組み議事を進めていると感じている。</p>
	教育総務課長	<p>日程を見ると毎週、普段の仕事が終わった後、夕方から夜にかけてということで事務局は大変だと思う。いろいろな意見が出てくると思うが、うまくまとめて進んでいくことを希望する。</p> <p>アウトラインができてからだが、今回入っていない準備委員会の他の地区、例えば西中ブロックや南中ブロックのPTA会長とかにオブザーバー的に話を聞いてもらうことも良い思う。</p> <p>他地区の方が入ることにより、進行状況を示すという効果もあるし、また合併しない学区内でもそういう話が出てくるのではと思う。オブザーバー的なものもあってもよいのでは。</p>
	教育長	<p>そういった方法も検討していければと思っている。</p> <p>校長会においても進捗状況を報告し、校長も学校だよりに進捗状況を載せ、地域の方々の目に触れるような方法をとっている。何らかの形で伝え、情報を共有できると良いと考えている。</p>
	平野委員	<p>通学部会では、通学距離や時間が長くなることが、子どもの保護者の一番気になるところだと思う。より良い方向にまとまるよう願う。</p> <p>いろいろな行事がコロナの影響で3年空いて、久しぶりになる。医師会が関係するとしたらマラソン大会の医務室だが、そろそろ日にちの話を通しておいた方が良い。</p> <p>また、3年前から引き継がれていれば良いが、6・7年前の雨の大会で、毛布が無いことがあり、体が冷えた参加者が倒れ救急車を呼ぶというようなことがあった。過去の意見をチェックして必要な物の準備をお願いしたい。3年間いろいろな行事が空いていることを考えて、担当者も変わっているので、十分気をつけて欲しい。</p>
	スポーツ振興課長	<p>医師会への派遣依頼は、部内の決裁終了後、速やかに依頼する。雨天時の毛布など、必要なものを備えるようにし、開催が4年ぶりなので経験している職員がほんの僅かしかないという</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 議案第53号 羽生市立学校職員服 務規程の一部を改正 する規程</p>	<p>教育長</p>	<p>状況だが、過去の大会の例などもきちんと確認した上で、当日に向けて準備する。</p> <p>報告事項については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり。</p>
	<p>教育長</p>	<p>議案第53号について、学校教育課長から説明を求める。</p>
	<p>学校教育課長</p>	<p>埼玉県立学校職員服務規程の一部改正に基づき、羽生市においても羽生市立学校職員服務規程の一部を改正することについて議決を求めるものである。</p> <p>具体的な改正箇所は、当該請求に係る子の出生の日から起算して57日までの期間内に育児休業を取得する場合の請求期日、また57日の期間内に延長する場合の請求期日についての改正である。</p> <p>また、出生の日から起算して57日以降、当該請求に係る子が3歳になるまでの育児休業が再度取得できる、または再度延長できることから、様式第6号の2、様式第6号の5を改めたものである。</p>
	<p>教育長</p>	<p>議案第53号について、質問・意見を求めた。</p>
	<p>駒澤委員</p>	<p>提案理由が、埼玉県立学校職員服務規程の一部が改正されたことから、羽生市の該当部分を改正したということだった。</p> <p>埼玉県の改正内容を羽生市に置き換えた場合、内容が矛盾するところ、若しくは地域特性に合っていないところが確認できているか、それとも羽生市版に置き換えても問題が無いということが確認できているのか。</p>
	<p>学校教育課長</p>	<p>埼玉県の服務規程の内容、そして羽生市の服務規程の内容について特段問題無いと考え、県からの通知通りに変更した。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>議案第54号 議会の議決を経るべき議案について（羽生市附属機関設置条例の一部を改正する条例）</p> <p>議案第55号 議会の議決を経るべき議案について（羽生市体育館等の指定管理者の指定について）</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育総務課長</p> <p>教育長</p>	<p>議案第53号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p> <p>議案第53号は、可決された旨宣した。</p> <p>（会議非公開 可決）</p> <p>（会議非公開 可決）</p> <p>これより、会議を公開する。</p> <p>次回教育委員会日程について、事務局より説明の旨。</p> <p>12月定例教育委員会は、12月21日 水曜日 午後3時30分より、302会議室にて開催する。</p> <p>閉会を宣した。</p>

会議事件名	て ん 末	
		<p>教育長 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>書 記 _____</p>